

報道各位

東日本大震災から3年 TOKYO FM/JFN 特別番組
LOVE & HOPE special
～被災地から学ぶ知恵～

2014年3月11日(火)16:00～16:55 放送

保存版「防災ハンドブック」を4月より順次、全国で配布



TOKYO FMをはじめとするJFN38局では、東日本大震災以降、被災された方々と全国のリッサーの心をつなぎ、被災地の様々な姿を紹介する復興支援番組『LOVE & HOPE』（月-金「クロノス」6:31頃）の放送を続けています。あれから3年目を迎える今年、この番組の拡大版として『LOVE & HOPE Special～被災地から学ぶ知恵～』を、3月11日(火)16:00～16:55に放送いたします。（ネットワーク各局により放送時間が異なります）

ナビゲーターは、「クロノス」のパーソナリティ中西哲生とTOKYO FMアナウンサー/防災キャスターの古賀涼子。

被災地のFM局であるエフエム岩手・Date fm（エフエム仙台）・ふくしまFMのパーソナリティを迎えて、「あの時、本当に役に立ったもの」をテーマに、未曾有の災害の中で体得した、生き抜くための知恵と工夫の数々を紹介し、全国のリッサーとシェアしていきます。

さらに、番組でご紹介した被災地の知恵や防災情報をまとめた保存版「LOVE & HOPE～防災ハンドブック 2014」を作成し、4月より順次、全国で配布する予定です。



◆エフエム岩手、Date fm、ふくしまFMのパーソナリティが対談～「あの時、本当に役に立ったもの」

災害時、身近なものがアイデア次第で思わぬ役に立つことがあります。番組では、そんな被災地で役に立ったアイデアを、エフエム岩手パーソナリティ・阿部志穂、Date fmアナウンサー・井上崇、ふくしまFMパーソナリティ・古賀徹がご紹介していきます。



エフエム岩手 阿部志穂



Date fm 井上崇



ふくしまFM 古賀徹

反射式ストーブ（石油ストーブ）の上は様々な用途がありました。お湯を沸かすこともできるし、料理することもできます。炊き出しで頂いたおにぎりに変化を出すため、焼きおにぎりにしたりもしていました。また、乾燥する冬だったため、加湿器の役割も果たしていました。また、思いのほか新聞紙が暖かく、ブランケットの役割をしてくれました。

食品用ラップをお皿の上に敷き、その上に食事をよそって食べていました。そうすることによって、水がなくてもお皿を洗う必要がありませんでした。（エフエム岩手 阿部志穂）

ダンボールと**新聞紙**がとても役に立ちました。避難所はダンボールで仕切り床に直に座る。毛布の配布はあるもののあの時期は寒かった。床に新聞紙を敷き、その上にダンボールを敷く。それだけでも少し防寒になりました。（ふくしまFM 古賀徹）

非常持出し品に**カセットコンロ**があると、ずいぶん違います。温かい食事は心を落ち着かせます。資源ゴミの**ペットボトル**や**新聞紙**も、水を汲んだり、暖房用に役に立ちます。一気に捨てず、少しとっておくといいかもしれません。（Date fm 井上崇）

◆温かい食事がパワーをくれる・・・災害時のアイデア・レシピ

温かいお味噌汁とご飯が食べられた時は、ひと時の幸せを感じました。やはり温かい食事は必要だと思います。発災から数週間が経過した際、生野菜を食べたいと仰っていた方も多かったです。(エフエム岩手 阿部志穂)

ふりかけのようなものも重要。おにぎりだけ、という状況が続く時でも、少しでも味が変わるものがあれば、飽きずに食べられる。スナック菓子を粉々にしておにぎりにつけて食べていたことも。(ふくしまFM 古賀徹)

缶詰やレトルト食品をアレンジして温かい食事をするための「サバメシ」のレシピを習得しておきましょう！(Date fm 井上崇)

災害時、命を守ることに次に大切なのは、命をつなぐための「食」。実際、温かくて美味しい食べものが、想像以上にパワーを与えてくれた、という声が多く聞かれました。

Date fmでは、2006年から2010年、「災害時に必要な非常食を、より美味しく、楽しく」をコンセプトに、東北大学の今村文彦教授の監修のもと「サバ・メシ＊コンテスト」を開催しました。(※サバ・メシ＝サバイバル・メシの略)。「45分以内にカセットコンロ1台で作れるもの」という条件で県内外から多くのレシピが寄せられました。

番組では、そんなサバ・メシの中から、刃物を使わずにできる料理や、誰でも簡単に作れて体が温まる料理など、さまざまなアイデア・レシピをご紹介します。

◆保存版「LOVE&HOPE～防災ハンドブック 2014」を全国で配布！

番組でご紹介した被災地の知恵と防災の基本情報を、東北大学の今村文彦教授の監修のもと一冊にまとめた「LOVE&HOPE～防災ハンドブック 2014」を作成し、4月より順次、全国で配布致します。配布スケジュールや配布先は、今後、放送やWEBでお知らせして参ります。

(企画・制作:TOKYO FM 協力:Date fm、エフエム岩手、ふくしまFM 監修:東北大学教授 今村文彦)



- 【LOVE&HOPE 防災ハンドブック】
- ◇はじめに
 - ◇ハンドブックナビゲーターと監修者紹介
 - ◇地震、そのとき
 - ～まずは身の安全を確保！
 - ◇津波、そのとき
 - ～とにかく高台へ避難！
 - ◇備え、していますか？
 - ◇被災地で役にたったアイデア集
 - ◇気力・体力を取り戻すための食事とは
 - ◇大切な人の命をあなたが守るために
 - ◇安否確認のために知っておきたいこと、ペットの飼い主さんへ
 - ◇JFNの取り組み～「LOVE&HOPE」
 - ◇JFNの取り組み～災害時連携協定
 - ◇ゆうちょ銀行の取り組み
 - ◇我が家の備忘録

【番組概要】

タイトル: 『LOVE & HOPE Special～被災地から学ぶ知恵』

放送日時: 2013年3月11日(火) 16:00～16:55

放送局: TOKYO FMをはじめとする全国38局ネット

※ネットワーク各局によって放送時間が異なります。詳しくはホームページをご参照ください。

出演者: 中西哲生(「クロノス」パーソナリティ)

古賀涼子(TOKYO FMアナウンサー/防災キャスター)

阿部志穂(エフエム岩手パーソナリティ)

井上崇(Date fmアナウンサー)

古賀徹(ふくしまFMパーソナリティ)

企画協力: エフエム岩手/Date fm(エフエム仙台)/ふくしまFM

ホームページ: <http://www.tfm.co.jp/lh/knowledge>

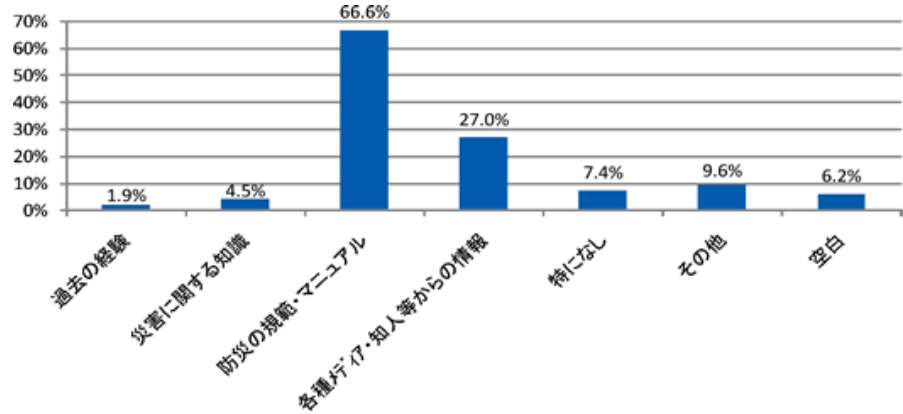


<参考資料>

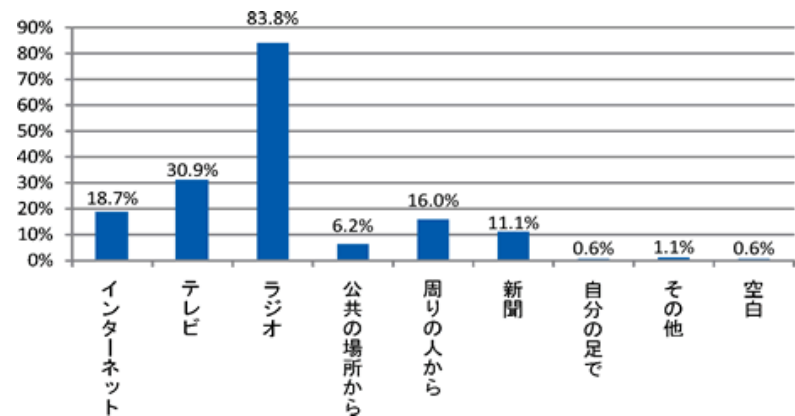
Date fm(エフエム仙台)「東日本大震災アンケート」集計結果

東日本大震災の経験を次の災害への備えに生かすため、Date fm(エフエム仙台)が2011年6月に防災啓発番組「Sunday Morning Wave」にて、Date fmリスナーに対して実施したアンケート調査結果。

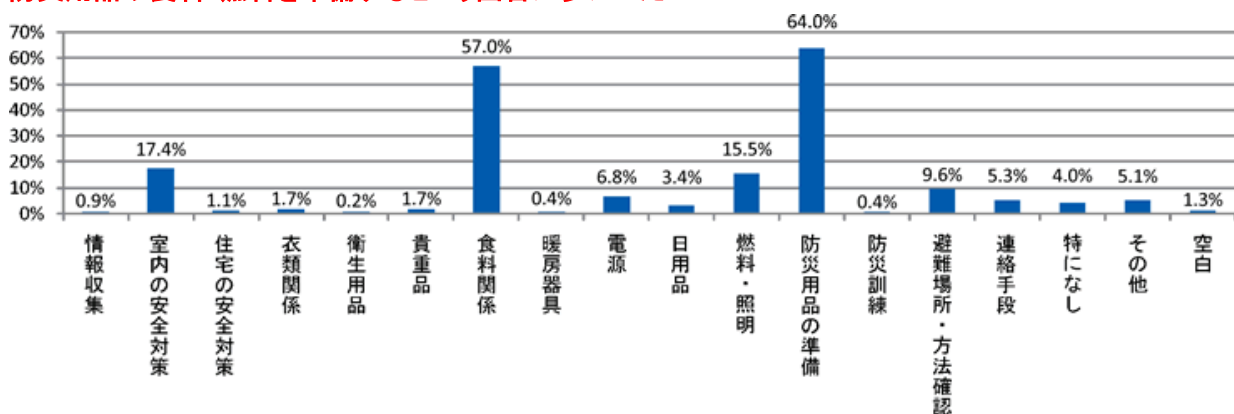
(1)防災に関するどんな知識や情報が役に立ちましたか？
「防災の規範・マニュアル」に関する知識が役に立ったという回答が全体の約67%



(2)震災直後のライフラインや生活情報を何で得ましたか？
ラジオから情報を得たという回答が全体の約84%



(3)震災後、地震・津波に備えてどんなことをしていますか？
防災用品や食料・燃料を準備するという回答が多かった



(4)震災の一日前に戻れるとしたら、何をしますか？(任意回答)
今回の被災後、食料等の物資の入手が困難であったことが反映されている

